

2024年度 活動報告・2025年度 活動計画

公正取引推進委員会

2025年 6月

公正取引委員会委員長 秋元 功

公正取引推進委員会の概要

■ 概要

- 公正にして秩序ある企業活動の推進のため、医療機器業公正取引協議会（以下「公取協」という）と協力して、公正競争規約・同運用諸基準の会員各社への普及・実施などを行います。

■ 主な活動

- 会員各社が公正にして秩序ある事業活動を行うために、倫理綱領、コンプライアンス宣言、医療機器業プロモーションコード（医機連）及び公正競争規約（公取協本部）の遵守を徹底するよう周知活動する他、公取協JIRA支部や医機連企業倫理委員会等との連携により、諸課題の検討を進めます。

■ 組織構成

委員長 秋元 功 キヤノンメディカルシステムズ株式会社

副委員長 関口 有子 株式会社フィリップス・ジャパン

他JIRA会員事業者の代表20名で構成

2024年度 活動報告

■ JIRAコンプライアンス勉強会の開催（コンプライアンス委員会共催）

15回目となる勉強会を開催し、多くの会員事業者（470名）に参加頂いた。又、広く周知啓発を図るため、受講料を無料とし、公正競争規約の周知及び遵守を徹底することを目的として、①規約基準：立会い②寄付（特に問い合わせの多い大学への寄付に関して）基準への対応・解説、③ITEM2025公正競争規約の展示に関するルールの解説に加え、④特別講師として、公取協より事務局長の津藤保氏を招聘し、違反の発生状況や公取協の対応について解説を行い、JIRA会員企業で同様なリスク事例を起こすことが無いように周知をした。

■ コンプライアンスハンドブックのモバイル化（コンプライアンス委員会共催）

従来冊子で提供していたが、より広く利用いただけるように、スマートフォン対応版を新たに発行した。現在、公正取引推進委員会で説明する際に使用するPPTには二次元コードを掲示し、会員に対して普及を促進している。又、JIRAホームページ上にスマホ版への二次元バーコードを掲載することで、アクセスを容易にしている。



2024年度 活動報告

- 関連団体である公正取引協議会、医機連への委員派遣。
 - 公取協：指導・審査、企画・広報、規約・基準の3つの専門委員会と常任運営委員会及び医機連：企業倫理委員会への委員派遣。
- ITEM2024における公正取引協議会ブース設置
 - 公正競争規約の周知活動及びパンフレット等を配布し規約周知を図る。

他、月次の委員会開催において、各委員会の参加者からの報告事項を確認し、各事業者代表の規約等の知識向上を図った。



2025年度 活動計画

■ 活動方針

- コンプライアンスに対する考え方のベースは普遍的な性質を持つものであり、継続して取り組むことが“風土の醸成”につながるものです。公正取引推進委員会では、2024年度活動を継続し、引き続き基本的な取り組みを継承していきます。
- 公正取引推進委員会は、JIRA会員事業者が公正で秩序のある事業活動を実践できること、画像医療システム産業が将来にわたって社会から求められる存在であり続けることを目的として、会員事業者のコンプライアンスリスクの低減に寄与するサービスを提供します。

- ① コンプライアンス推進キャンペーンの実施（コンプライアンス委員会共催）
- ② 公正競争規約を中心としたコンプライアンスに関する勉強会の開催
- ③ コンプライアンス相談窓口の設置（コンプライアンス委員会共催）
- ④ コンプライアンスハンドブックのアップデートの検討。
- ⑤ 関連団体等への委員の派遣
- ⑥ 関連学会の開催に際して委員の派遣

**ご視聴
ありがとう
ございました**



一般社団法人 日本画像医療システム工業会
Japan Medical Imaging and Radiological Systems Industries Association